



# 週報

2016～2017年度 RI会長 ジョン・ジャーム  
RIのテーマ 『人類に奉仕するロータリー』  
地区のテーマ 『知恵と元気を』 ガバナー 前嶋修身

国際ロータリー  
第2570地区

## 狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕 狭山東武サロン〒350-1305 狭山市入間川 3-6-14 TEL 04-2954-2511  
〔事務所〕 〒350-1305 狭山市入間川 1-24-48 TEL 04-2952-2277 FAX 04-2952-2366  
<http://www1.s-cat.ne.jp/schuohrc/E> - mail:schuohrc@p1.s-cat.ne.jp  
会長 佐藤圭司 会長I/O 益子伸明 副会長 小島美恵子 幹事 益子伸明

第3グループ内の例会日 新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)  
所沢(火)、新所沢(火)、所沢西(火)、所沢東(木)、所沢中央(月)

### 第1135回 (5月30日)例会の記録

点鐘 佐藤圭司会長  
合唱 手に手つないで  
第2副SAA 浜野会員 稲見会員

#### ※出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
32名	27名	83.87%	90.32%

#### パスト会長の時間



#### 沼崎正徳パスト会長

しばらく前になりますが、ロータリーの卓話で昔私がエンジニアにあこがれた話をしました。信越線の蒸気機関車がなぜ自在に前後に動けるかという機構に

対する疑問がわかった時の感動が原因でした。中学一年の時です。私はその数年後長

野県の小諸城址で島崎藤村(1825～1943)の「千曲川旅情の歌」に接しました。60年以上前の事です。美しい自然に対する文章の見事さにほれぼれし、今でもかなりそらんじています。

小諸なる古城のほとり、雲白く遊子悲しむ、緑なすはこべは萌えず、若草もしくによしなし。しろがねの衾の岡辺、日にとけて淡雪ながる。あたたかき光はあれど、野にみつる香も知らず、浅くのみ春は霞みて、麦の色わ

ずかにあおし。旅人の群はいくつか、畠中の道を急ぎぬ。暮行けば浅間も見えず、歌悲し佐久の草笛。千曲川いざよう波の、岸近き宿にのぼりつ、濁り酒濁れる飲みて 草枕しばしなぐさむ。——昨日またかくてありけり、今日もまたかくてありなん、この命何をあくせく、あすをのみ思いわずらう。幾たびか栄枯の夢の消え残る谷に下りて、河波のいざよう見れば、砂まじり水まきかえる。ああ古城何をか語り、岸の波何をか答う。いにし世を静かに思へ、ももとせもきのうのごとし。千曲川柳霞みて、春浅く水流れたり。ただ一人岩をめぐりて、この岸にうれいをつなぐ。

同じくこの城址公園には若山牧水の「幾山河越え去り行かば寂しさのはてなむ国ぞ今日も旅行く」という歌碑もありました。昔から日本の古典には素晴らしい文章が沢山あり、それらは本当に見事と言えます。私がいくつか印象深いものを今日勝手に話させて頂きたいと思います。

#### ・まず皆さんお馴染みの平家物語(1200年から1300年代)

祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。沙羅双樹の花の色、盛者必衰の理をあらわす。奢れるもの久しからず、ただ春の夜の夢のごとし。猛き者もついには滅びぬ、ひとえに風の前の塵に同じ。遠く異朝をとぶらえば秦の趙高(じょうこう)漢の王莽、梁の周伊、唐の祿山(ろくさん)これらは皆旧主先皇の政にもしたがわず、楽しみを極め誅め(いさめ)をも思い入れず天下

の乱れん事を悟らずして民間の愁うところをしらずしかば、久しからずして滅びたる者どもなり。近く本朝をうかがうに承平の将門、天慶の純友、康和の義親、平治の信頼、これらおごれる心も猛きことも皆とりどりにこそ在りしかども、まちかくは六波羅の入道前太政大臣平の朝臣清盛公と申せし人のありさま、伝えうけたまわるこそ、心も言葉もおよばれね。

#### ・江戸時代では松尾芭蕉の奥の細道(1700年代)

月日は百代の過客にして、行き交う年もまた旅人なり。船の上に生涯を浮かべ、馬の口とらえて老いを迎える者は日々旅にして旅を住みかとする。古人も多く旅に死せるあり。予もいづれの年よりか片雲の風に誘われて漂泊の思いやまず。海浜にさすらえ去年の秋、江上の破屋にくもの古巢をはらいて、やや年も暮れ、春立てる霞の空に白河の関越えんと、そぞろ神の物につきて心を狂わせ、道祖神の招きにあいて取るものも手につかず、股引の破れをつづり、笠の緒付け替えて、三里に灸するより、松島の月まず心に掛かりて、住める方は人に譲り、杉風(さんふう)が別所に移るに「草の戸も 住み替はる代ぞ ひなの家」表八句を庵の柱に掛け置く

#### ・少し古くなって 吉田兼好の徒然草(1300年代)

つれづれなるままに日ぐらし硯に向かひて心に移り行くよしなしごとをそこはかとなく書きつくれば、あやしゅうこそものぐるおしけれ。

#### ・鴨長明の方丈記(1200年代)

ゆく水の流れは絶えずしてしかも元の水にあらず。淀みに浮かぶうたかたはかつ消えかつ結びて久しくもとどまるためしなし。世の中にある人と住みかとまたかくのごとし。たましきの都のうちに棟を並べ薨を争える高き卑しき人のすまいは世を経て尽きせぬものなれど、これをまことかと尋ぬれば昔ありし家はまれなり。或は去年焼けて今年作り、大家滅びて小家となる。住む人もこれに同じ。所もかわらず人も多かれど、いにしえ見し人は二三十人が中にわずかに一人二人なり。あしたに死し、夕に生きるならい、ただ水の泡に似たり。

#### ・かなり古くなって 紀貫之の土佐日記(900年代)

男もすなる日記というものを女もしてみんとするなり。そ

れの年の12月の20日あまり1日の日の戌(いぬ)の時に門出す。そのよし、いささかにも書きつく。

#### ・同じく古い時代の 清少納言の枕の草子(900年代)

春はあけぼのようよう白くなりゆく山際、少し明りて、紫だちたる雲の細くたなびきたる。夏は夜、月の頃はさらなり、闇もなほ螢の多くとびちがいたる、まだ一つ二つなど、ほかにうち光りて行くもをかし。雨など降るもをかし。秋は夕暮れ、夕日の差して、山の端いとしこうなりたるに鳥の寝所へ行くとして、三つ四つ、二つ三つなど飛び急ぐさえあはれなり。まして雁などのつらなりたるが、いと小さく見ゆるはいとをかし。日入り果てて、風の音虫の音など、はた言うべきにあらず。冬はつとめて、雪の降りたるは言うべきにもあらず。霜のいと白きもまたさらでもいと寒きに火など急ぎおこして炭持て渡るもいとつきづきし。昼になりて、ぬるくゆるびもてゆけば、火桶の火も白き灰がちになりてわろし。

実は私は大学生になって初めて文学の素晴らしさ、すごさを学びました。工業大学の教養課程でやむなく文学を勉強せざるを得なくなったのが原因です。それまでは愚かにも古典など全く理解できていませんでした。蒸気機関車に夢中になっている「程度の低い人間」と、なんと世界をそして人間を自分の頭の中で作り上げる文学、そして作家と言うものすごくスケールの大きな人間がいると言う事。驚きだったのです。もちろん法律とか経済学にも全く知識が無く、単に物作りの世界にしか目が有りませんでした。社会学や文化人類学など知識が広がるに従い、それらの道の専門家の先生方に教えをうけそれぞれの道の奥深さ、素晴らしさに驚きました。もちろん物作りの世界では機械の性能や生産性アップに関わる改善とか無駄の排除の真髄を探ろうと努力はしたつもりです。しかし、今となってはやり直しはききませんから、次に生れて来た時にはこの経験を活かせるようにしたいと思っています。有難う御座いました。

## 幹事報告

益子幹事

・地区より

『6/4(日)会員増強セミナー グループミーティングについて』  
『オリエンテーション閉講式 及び 歓送行事のご案内』

・所沢中央RCより『次年度役員・理事のお知らせ』

・受贈会報 所沢西RC

## 「外来卓話」……

社会福祉法人

狭山市社会福祉協議会

主査 天谷都紀子様



1. 社会福祉協議会をご存知ですか？
2. 支会福祉協議会について  
社会福祉協議会(通称「社協」)は、地域福祉の推進を図ることを目的とした団体として、『「ふだんの」「く」(くらしの)「し」(しあわせ)』をキーワードに、地域の人々が住み慣れたまちで安心して生活できる「福祉のまちづくり」の実現をめざして様々な活動を行っています。
3. 社会福祉協議会の特徴
  - ・全国の各市町村、都道府県に1つ設置
  - ・「社会福祉法人」という法人格を持った団体
4. 行政との関係
  - ・地域住民とともに地域福祉を推進する役割がある。
  - ・市(福祉政策課):行政サービスとしての地域福祉  
⇒ 地域福祉計画
  - ・市社協:行政サービス以外の地域福祉(民間団体と行政が相互協力した形での地域福祉)  
⇒ 地域福祉活動計画
5. 事業分類
  - ・地域福祉事業  
→ 社会福祉事業、公益事業
  - ・介護保険、障害福祉サービス事業  
→ 通所介護、訪問介護、計画相談
  - ・指定管理事業  
→ 社会福祉会館、老人福祉センター
6. 狭山市社会福祉協議会の財源
  - ・地域ふくし支援金(会員会費)
  - ・共同募金の配分金
  - ・寄附金
  - ・行政からの補助金・受託金
  - ・介護保険事業や障害福祉サービスの収益  
・収益事業の収益
7. 主な地域福祉事業  
社会福祉会館が担当するもの、狭山市駅東口事



務所が担当するものの他に、社会福祉会館、狭山市駅東口事務所の双方が担当ものがある。

8. 地域地域と言うけれど…  
同じ言葉を使っている、いろいろな「地域」がある。
9. 地域の課題のいくつか…  
超高齢化、認知症、孤立、孤独、ひきこもり、子どもの貧困、貧困の連鎖、虐待、つながりの希薄化、災害、共に生きる社会づくり など様々
10. 市民活動支援  
《狭山市ボランティアセンター》  
《地域福祉活動団体のネットワーク事務局》  
《子ども食堂への支援》
11. 住民参加型 有償福祉サービス
12. 様々なボランティア
13. 相談支援  
《せいかつ困窮者自立支援事業》  
《法律相談》
14. 権利擁護のための支援  
《法人成年後見事業》  
《安心サポートねっと》
15. 経済的な支援  
《資金の貸付各種》
16. 制度のサービス  
《介護保険事業》  
《障害者福祉サービス》
17. 老人福祉センター
18. 他にも…  
狭山市手話通訳者派遣事務所、広報・宣伝活動、社会福祉大会の開催、狭山市との共催事業、敬老事業、人材育成、社会福祉会館の管理
19. 支部社会福祉協議会の活動
  - ・昭和 61 年度から高齢者への食事サービス(年数回の会食会、配食サービス)を中心とした在宅福祉サービスを展開。
  - ・平成 11 年度から見守り活動、平成 19 年度からサロン(新狭山)、平成 21 年度から支部社協だより発行(入曽)など徐々に活動内容が広がってきている。
  - ・小地域の拠点づくり 「住民支え合い勉強会」



人が人を「さ」さえ

みんなに「や」さい

元気な「ま」ち

社会福祉協議会は、地域をより暮らしやすくしていくため、地域福祉を推進するプロデューサーとして、これからも地域住民と一緒に活動をしていきます。

## ニコニコボックス

佐藤君 本日の外来卓話、狭山市社会福祉協議会主査 天谷都紀子様、お忙しい中お越し下さいまして有難うございます。宜しく願い致します。

益子君 狭山市社会福祉協議会 天谷様、本日の卓話楽しみにしていました。宜しく願いします。

江原君 社会福祉法人 狭山市社会福祉協議会 主査 天谷都紀子様、お忙しい中ようこそお出で下さいました。本日の卓話の時間を楽しみにしておりました。宜しく願い致します。また、P会長の時間でお話しく下さいました沼崎P会長、いつも深みのあるお話しですので楽しみにしておりました。有難うございました。

古谷君 3週欠席しました。

小島君 社会福祉法人 狭山市社会福祉協議会 地域福祉担当 主査 天谷都紀子様、ようこそお出で頂きました。お話し楽しみにしておりました。

沼崎君 去る27日、兄クラブの新狭山RC、創立記念式典に参列しました。会員数は少ないですが立派に挙行されました。素晴らしいです。私たちは今年25年、益々隆盛でありたいです。今日はP会長の時間にスピーチです。宜しく願いします。社協のお話し、有難うございます。宜しく願いします。

柴田君 狭山市社会福祉協議会 主査 天谷都紀子様、協議会の事を色々教えてください。

清水君 狭山市福祉協議会 主査 天谷都紀子様、お忙しい中、卓話有難うございます。宜しく願い致します。

会員誕生 古谷君

### ◆次の例会

6月13日(火) 12:30~13:30

第二副SAA: 菊田会員 小林会員

外来卓話: 埼玉りそな銀行  
狭山支店 支店長  
原田 勝則様